

#### (4) 工事における社会的コストの低減 IV②工事における環境改善

##### 工事中の濁水対策による河川への影響減

### 常磐支部 いわき四倉中核工業団地整地工事

#### 【施策の概要】

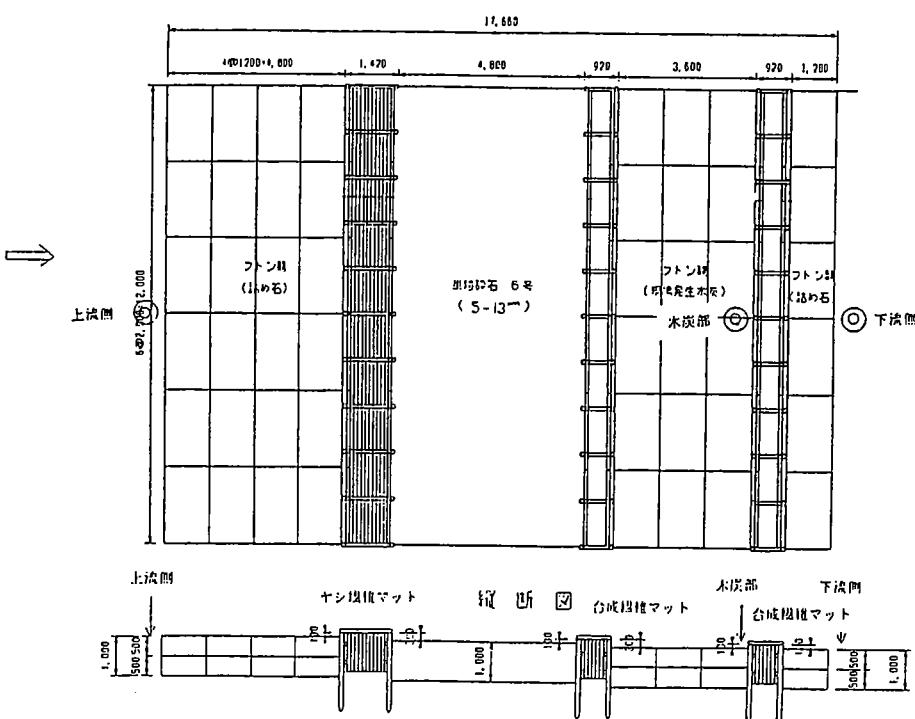
宅地造成工事により発生する濁水対策については、従来より実施しているが、今回試験的に木炭の吸着効果を利用してさらなる浄化を図り、下流河川への影響を最小限に抑えようとするもの。

効果を検証するため、対策工の上流部と下流部において濁度の観測を実施した結果、若干ではあるが効果が確認できた。

#### 【施策のポイント】

- ・整地工事に伴う立木の伐採により発生した無価木、根株を炭化処理しフィルター材としてリサイクルすることにより資源の有効活用が図れること。
- ・炭の吸着効果を利用し微粒子を除去し、濁度の低減が図れること。
- ・短期的な観測結果では効果が認められたが、今後長期的な効果について観測を継続する必要がある。

#### 【施策の実施状況・イメージ図】



- ・上記により、工事における社会的コストの低減を図りました。  
(H11実績なし)